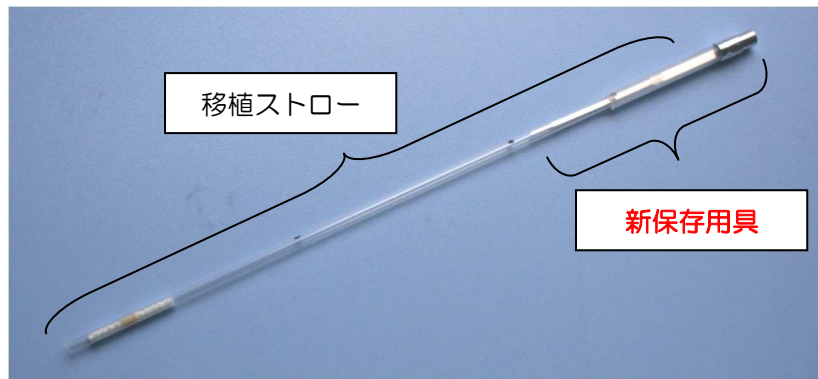


牛胚の超急速ガラス化保存用具

山形県農業総合研究センター畜産試験場・富士平工業株式会社

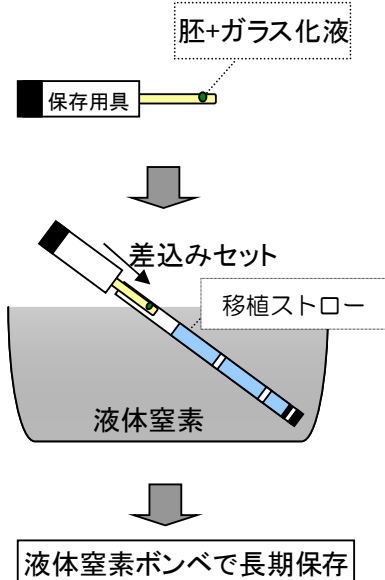
当畜産試験場では、牛胚の新たなストロー内保存用具を富士平工業株式会社と共同開発し、当該保存用具に適した凍結保存および加温・融解技術を確立しました。開発した保存用具は、移植用ストロー連結型（ストローキャップ式）であり、操作性と受胎性に優れているという特徴があります。また、この保存用具を使用することにより胚の農家庭先での凍結保存を始め、融解・移植操作をダイレクトに実施することが可能となります。なお、本保存用具については、共同開発者である富士平工業株式会社と平成 25 年 3 月に特許出願しています。



新保存用具による胚のガラス化保存・加温・融解・移植の方法

<ガラス化保存>

ガラス化液を含む胚ドロップを
保存用具の先端部に載せる



<加温・融解・移植>

